令和8年4月1日改正

省エネ改修工事申告書

令和　　年　　月　　日

（あて先）　苫小牧市長

次の家屋に係る固定資産税について、地方税法附則第15条の9、第15条の9の2及び市税条例附則第10条の3の規定の適用を受けるため、次のとおり関係書類を添付して申告します。

所有者（納税義務者）	家屋の所在地番 苫小牧市　　町　　丁目　　番地	
	住　所（所在地）	フリガナ 氏　名　（名　称）
	個人番号又は法人番号　※右詰で御記載ください （各桁の枠）	連絡先 （　　）　　－

省エネ改修工事済住宅	家屋番号	種類	床面積（居住面積）
		□ 専用住宅 □ 共同住宅 □ 併用住宅	㎡　（　　㎡）
	当初建築年月日 登記年月日	昭和・平成　　年　　月　　日 昭和・平成・令和　　年　　月　　日	（平成26年4月1日以前から存在している住宅であること）
	工事内容	□ ①　窓の改修工事　　□ ②　床の断熱改修工事 □ ③　天井の断熱改修工事　　□ ④　壁の断熱改修工事 ※　①を含む工事を行うこと。	
	工事費用	円	補助金等交付額　　円
	補助金等を除き６０万円超であること。		
	改修工事完了年月日　　令和　　年　　月　　日　完了 （令和13年3月31日までに行っていること）		
工事終了後3ヶ月以内に申告ができなかった場合の理由			
備　考			

【添付書類】
・増改築等工事証明書(建築士、指定確認検査機関、登録住宅性能評価機関が証明したもの。)
・補助金の交付を受ける場合は、補助金の交付決定を確認できる書類
・長期優良住宅の場合、長期優良住宅認定通知書の写し

※　以下は記入しないでください。

確認事項	①　増改築等工事証明書	添　付　・　未添付	判定結果	
	②　平成26年4月1日に存在していた住宅	該　当　・　非該当	該当　・　非該当	
	③　当該家屋の床面積４０㎡以上２４０㎡以下	該　当　・　非該当		
	④　工事内容・工事費用など	該　当　・　非該当		
	⑤　工事完了年月日	該　当　・　非該当	減額区分	
	⑥　長期優良住宅	該　当　・　非該当	□　３分の１	
	⑦　期限後申告の理由	妥　当　・　不　当	□　３分の２	
	⑧　家屋調査日　令和　　年　　月　　日	適　・　不　適	（長期優良住宅）	

減額固定資産税額	決裁	課長	課長補佐	係長	主査	係	合　議
円	・ ・						土地係

※　標記の申告書に基づき判定した結果、該当となるため、上記のとおり減額してよろしいか。